

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成したので報告します。

第 14 回 議会改革推進特別委員会

平成 27 年 4 月 28 日 (金)

14 時 20 分 ~ 14 時 37 分

全 員 協 議 会 室

【出席者】 江角委員長、平石副委員長
足立委員、小川委員、森谷委員、野藤委員、飛野委員、岡本委員
佐々木委員、道下委員、西田委員、西村委員、牛尾昭委員

【議長団】 原田議長、澁谷副議長

【委員外議員】

【事務局】 三浦局長、外浦書記、篠原書記

議 題

1 行政視察について

- ・ 項 目
- ・ 視察地
- ・ 日 程

2 今後の検討項目について

【議事の経過】

(開議 14 時 20 分)

江角委員長 | これより委員会を開催する。今日は1つは行政視察の項目、それから特別委員会担当の異動等もあって空いていたので、時期特別委員会の日程と検討項目を議論させていただき、大枠を決めて前に進んでいきたいと思う。

1. 行政視察について

- ・項目
- ・視察地

江角委員長 | 行政視察だが、正副と少し調整したものをまず提起させていただき、ご意見をいただきたいと思う。前議会からの申し入れがあった通年議会について、何度か議論したし視察も行ってきたが、まだ結論を導き出すに至っていない。正副としても決定していくには、なかなか難しい議論が進んでいると判断している。そこで、通年議会の最終結論を出すための視察場所、項目、もう1つは、タブレット導入も議論しているが最終決定していないので、既に実施されている所に絞って1泊2日の視察をしたらどうかと。

日程で言えば6月22日の週のどこかで、項目が決まれば事務局で当たってもらうことが必要になるが、そういった辺りでどうかご提案させていただきたい。

1つ付け加えるなら、通年議会は非常にメリット・デメリットがあるが、これを絶対進めようという踏ん切りが我々にも無い。その意味で、一旦は導入をしたが取り止めたという長崎県議会も参考にしつつ、そろそろ結論を出すべきだろうと思う。今までは取り入れた所を参考にしていたが、取り入れてみたものの色々な問題があって止めた所も、視察先としてみてはどうか。

長崎を出したので、全体的には九州方面に向かって行かざるを得ないのだが、それだけではないといったご意見があればいただきたい。先ほど言ったように6月22日の週でどの辺りが良いか、お諮りしたいと思う。

まず項目について、先ほど提起させていただいたが何かご意見は。牛尾昭委員。

牛尾昭委員 | 長崎が導入して止めたという情報は、実は早い時期から持っていた。しかし通年議会の前向きに取り組む際に、導入して止めたという話を真っ先にするのもいかなものかと思って言わなかった。それはお詫びする。

非常に必要なことだと思う。長崎は長崎のケースでお止めになったということなので、1つの検証になると思う。

九州も先進地が多いのでかなり行ったが、長崎に行くならもう1ヶ所くらい回っていただければ。

江角委員長 | それは通年議会の項目でということか、それに限らず議会改革の関係でなのか。

牛尾昭委員 | 議会改革関連で。

江角委員長 | こちらから提起させてもらったのは2つだが、牛尾昭委員から、近い所でもう1つ議会改革で勉強する所を探したらどうかと提起があった。

日程的なことももちろんあるし相手のあることなので、そういった方向で探させていただき、あれば実施するし、無ければ堪えてもらわないといけない場合もあると思う。大卒の提起なので、そこの近い所で探させてもらいたい。

他に何か。森谷委員。

森谷委員 タブレットの件だが、島根県的美郷町が先にやって、3月からは試用期間として出雲市がやっている。今度の6月からは執行部側も持った状態でやるとのこと。浜田の議会とすり合せてみると、浜田が終わってからも出雲はまだやっているという日程になる。

遠くばかり挙がるが近くの例があるので、一緒に行くか別に行くかは別として、参考にすべきではないかと思う。

江角委員長 その辺は正副で考えてみたが、西に向かう方向だったので出雲や美郷を回ってから九州にというのもどうかというのがあったので。その点はタブレットを学んで帰って更に詰めていかないといけないので、その折にまた参考にしたり、行けるなら行って勉強するということで、整理したいと思う。

では、項目の所はそういう形で整理させてもらって良いだろうか。
(「はい」という声あり)

・日 程

では日程について。相手があるので不安だが、1泊2日だが3日くらいの枠で取っておいた方がいいかな、事務局。

事務局 そのほうが良いと思う。

江角委員長 では、もう時間も無いので6月22、23、24なのか、23、24、25あたりかで諮りたいと思う。22日からの3日が難しい人はいるだろうか。

佐々木委員 出来れば22、23日が良い。

江角委員長 では、22、23、24日からの3日間のうち、1泊2日で出来るだけ当てはまる所を事務局に準備してもらおう。佐々木委員は22、23日が良いとのことだが、都合がつかなければ23、24の夕方に確実に帰って来られるような時間帯ということで、調整をよろしく願います。

2. 今後の検討項目について

江角委員長 項目について事務局から一覧表を出してもらっている。前回正副で確認させてもらったのは、時機の討論をしたらという件で言えば、④の自由討論。やろうということは基本条例で決めているが、どういう形で進めるかは詰めていないので、自由討論のあり方について議論したらどうかというのが1つ。

それから先ほど言ったIT推進関係。これも視察の事前勉強も含めて、美郷や出雲のやり方等を勉強して、踏まえて視察に向かう手もあるので1つの議題にしたらどうか。

それから11番、個人一般質問の届出のあり方。これも提起があるが、これは確認出来ればすぐ実現出来ると思う。

以上の3点あたりを今度の検討項目に挙げたらどうかと考えている。も

し、もっと議論せよという点がこの一覧表の中にあれば、提起していただきたい。どうだろうか。牛尾昭委員。

牛尾昭委員

先般の広報広聴の視察で、議場でミニコンサートをやっている事例を見てきた。13 番の議場開放と関連するが、非常に有効だと思うので、検討課題に入れていただければと思う。

江角委員長

これも前回の視察で見させていただいた経緯もあるので、時間が許せばこれも 4 点目に入れて、整理したいと思う。

ただこの前視察に行った所は、議会主催でコンサートをやるという話であり、我々が考えていた手法とはちょっと違っていた。正副議長が中心になって催し物をするのではなく、どのように開放して使ってもらえるかという議論が良いのではないかと思う。森谷委員。

森谷委員

2 番だが、音声なら今やっているものをアップしたり貸し出したりすればすぐ出来ると思う。動きもそちらに向かって動いているので、すぐ出来るものから実行すれば良いだけだと思う。たとえば音声とか。

画像についても、ホームビデオなら可能だ。内容からして映りが悪いといったレベルではない。進められたら良い。

江角委員長

大枠は右に書いてあるが、今言われたような点も部分的にからということである。これも次回に議論するというよりは、現状の時点で申し入れいただいている中でどこまで進んでいるか、執行部の状況等も含めて出してもらって、それを受けて更に具体的にここからということが議論出来ると思う。その辺は少し確認をしておいてもらえれば。それでよろしいか。

(「はい」という声あり)

では、そういった辺りを次の特別委員会の議題にさせていただきたいと思う。日程だが、6 月 15 日が 6 月議会の予算審査の日程となっている。補正予算についてのため時間もかからないだろうし、わざわざ休会日に集まってもらうよりは良いと判断して、6 月 15 日の予算審査が終わった後に入れたらどうかと提案させていただきたいが、どうだろうか。

(「はい」という声あり)

では 6 月 15 日の予算審査の終了後ということにさせていただく。

以上、皆さまに諮りたい議題については終わるが、その他に委員から何かあれば。あるいは事務局からあれば受けたいと思う。

(「なし」という声あり)

ないようですので、今言ったところを確認させていただいて、視察の件はもっと詰めた形で、早急に皆さんに伝わるようにしたいと思う。以上で終わらせていただく。

(閉議 14 時 37 分)

浜田市議会委員会条例第 65 条第 1 項の規定により委員会記録を作成する。

議会改革推進特別委員会 委員長 江角 敏和

㊦